

重要保管

本紙では、お買い求めいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

◎型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

本製品は LL550/SG6B をベースに企画されたモデルです。

本製品に添付のマニュアル等では型名・型番を下記の通り読み替えてご覧ください。

	マニュアル等での表記	本製品
型名	LL550/SG6B	LL550/SJ1BB
型番	PC-LL550SG6B	PC-LL550SJ1BB

◎添付品について

本製品では、添付品が一部変更されています。

添付のマニュアル類をご覧になる際には、以下に示す添付品の変更がありますので、ご注意願います。

■追加された添付品

- ・Microsoft® Office PowerPoint® 2007 パッケージ

◎仕様一覧について

・添付のマニュアル『本製品の仕様について』-「本体仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

		マニュアルでの記載	本製品
メインメモリ	標準容量／最大容量	2GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 1GB×2、PC3-8500 対応、デュアル チャンネル対応)／4GB	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500 対応、デュアル チャンネル対応)／4GB※8
表示機能	内蔵ディスプレイ	15.4 型ワイド 高輝度・高色純度・低反射 TFT カラー 液晶(スーパーシャインビューEX 液晶)[WXGA(最大 1280×800 ドット 表示)]	15.4 型ワイド 高精細・高色純度・広視野角 TFT カラー液晶(スーパーシャインビュー EX3 液晶)[WXGA+(最大 1440× 900 ドット表示)]
	LCD ドット抜 けの割合	0.00027%以下	0.00018%以下
	表示色 (解像度)	最大 1677 万色(1280×800 ドット、 1024×768 ドット、800×600 ドット)	最大 1677 万色※13(1440×900 ド ット、1024×768 ドット、800×600 ドット)
	グラフィックスメモリ	最大 780MB	最大 1292MB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約 320GB (Serial ATA、5400 回転/分)	約 320GB (Serial ATA、5400 回転/分)
	Windows®シ ステムから 認識される 容量	Cドライブ/ 空き容量	約 83GB／約 57GB
通信機能	Bluetooth®	—	Bluetooth® Ver.2.1+EDR 準拠 ※47(Class2)本体内蔵
消費電力	標準／最大	約 30W／約 75W	約 33W／約 75W
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007※45

853-810924-272-A



810924272A

※8 : 最大4GBのメモリを搭載可能ですが、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。

※13: 1677万色表示は、グラフィックアクセラレータのデザイン機能により実現します。

※45: Microsoft® Office 2007 Service Pack 1をインストール済み。マニュアル添付。

※47: Bluetooth® V1.0、Bluetooth® V1.0B仕様のBluetooth®対応機器とは互換性がありません。通信速度: 最大2.1Mbps。通信距離: 最大6m(6m以内でもデータ通信タイミングを必要とする音楽データ通信などは音飛びが発生する場合があります)。通信速度はBluetooth® V2.1+EDR対応機器同士の規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。また、周囲の電波環境、障害物、設置環境、アプリケーションソフトウェア、OSなどによって通信速度、通信距離に影響を及ぼす場合があります。

・Bluetooth 仕様一覧については、以下をご覧ください。

項目	規格
準拠規格	Bluetooth Specification Ver.2.1+EDR※1 準拠 - EDR(Enhanced Data Rate) 対応※2 - AFH(Advanced Frequency Hopping) 対応※2 - FC(Fast Connection) 対応※2 - Simple Pairing 対応※2
周波数帯域	2.4GHz 帯(2.400-2.4835GHz)
変調方式	周波数ホッピングスペクトラム拡散(FH-SS)方式
通信速度	最大約 2.1Mbps※3
送信出力	Power Class2(最大 4dBm)※4
対応プロファイル	Generic Access Profile Service Discovery Application Profile Serial Port Profile Dial-up Networking Profile FAX Profile Generic Object Exchange Profile Object Push Profile LAN Access Profile Personal Area Network Profile File Transfer Profile Basic Imaging Profile Human Interface Device Profile Hardcopy Cable Replacement Profile Headset Profile Advanced Audio Distribution Profile Audio/Video Remote Control Profile Generic Audio/Video Distribution Profile

※1: Bluetooth® V1.1/1.2/2.0 規格との上位互換がありますが、機器により正常に動作しない場合がありますのでご購入前に必ず接続性のご確認願います。Ver.1.0b とは互換性がありません。

※2: 接続先のBluetooth機器も同機能に対応している必要があります。また、AFH機能は回避可能な周波数帯域が確保できない場合は効果が得られない場合があります。

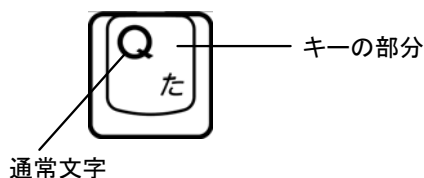
※3: 通信速度はBluetooth® V2.1+EDR対応機器同士の規格による速度(理論値)です。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーション、ソフトウェア、OS などによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※4: 規格上の電波出力の最大値であり実際の電波出力(アンテナ効率含む)ではありません。

◎キーボードについて

本製品では、標準モデルのキーボードから下記のように配色を変更しています(キーボードの配列に変更はありません)。

		標準モデル	本製品
キーキャップ (キートップ)色	キーの部分	黒	白
	通常文字	白	黒



液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け※¹(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。

また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

※1: 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付のマニュアル『準備と設定』の仕様一覧に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。

「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html>

パソコンに電源を入れるときのご注意

●初めてパソコンに電源を入れる(初回起動)ときのご注意

初めてパソコンの電源を入れるときは、必ず添付のマニュアル『準備と設定』をご覧ください。

セットアップ前に『準備と設定』に記載されている機器以外を接続したり、セットアップ中に電源を切ったり、不適切なユーザー名を入力してしまうなどして、記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながる可能性があります。必ず参照するようにしてください。



※表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

! セットアップ完了後、『準備と設定』の「第4章 基本中の基本の操作」の「もしもの時に備えて」に記載されている事項などをよくご覧の上、安全にパソコンをご利用ください。

●通常の起動時のご注意

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**CD/ハードディスクアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※²。起動には2分～5分程度かかります。

※2: CD/ハードディスクアクセスランプが点滅している間はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。電源を切る場合は、添付のマニュアル『準備と設定』をご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップについて

パソコンをご購入時の状態に戻す方法として「ハードディスクから再セットアップする方法」と「再セットアップディスクから再セットアップする方法」があります。

「ハードディスクから再セットアップする方法」の方が、時間も短く、簡単な操作で再セットアップできますが、ハードディスク自体が破損してしまったときには利用できません。もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成**し、「再セットアップディスクによる再セットアップ」が利用できるようにしておくことをお勧めします。なお再セットアップディスクは販売もしています。

再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先については添付のマニュアル『**パソコンのトラブルを解決する本**』の再セットアップに関する項目をご覧ください。

●再セットアップおよび再セットアップディスク作成時の注意

- ・ 別売の周辺機器(メモリーカード、プリンタ、スキャナなど)をすべて取り外してマニュアル『**準備と設定**』の「電源を入れる前に接続しよう」で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。



USB/IEEE1394/PC カードスロット/メモリースロットにハードディスクなどを接続したままやメディアをセットしたまま再セットアップをおこなうと、ハードディスクやメディアのデータが削除されることがあります。また、再セットアップが途中で止まってしまうことがあります。再セットアップが途中で止まってしまった場合は、接続されている機器がないか、メディアがセットされていないか再度確認し、それらがあつた場合は、機器を取り外したり、メディアを取り出してください(再セットアップが続行されます)。

- ・ LAN ケーブルがつながっている場合は取り外してください。ワイヤレス LAN がある場合はオフにしてください。